

1年 森下 智波

1年生必修の初年次教育Ⅱでは、一つのテーマを題材にしてKJ法、ディベートやプレゼンテーションの練習を行っています。

今回の記事にしたディベートは、クラス対抗で実施しました。対戦前にクラス全員でテーマに関するメリットやデメリットを考え、論戦に勝てるようみんなで協力してしっかりと根拠を固めました。そのため、クラス対抗戦の時には説得力のある「立案」ができました。「反対尋問」では、相手クラスの論理の隙をついた鋭い質問もできました。相手クラスも、準備万端でなかなか論理を崩すことはできませんでした。白熱したとてもいいディベートができたと思います。ディベートを通して、資料の収集や説得力のある論理展開のあり方を身につける以上に、クラスのみならず一緒に考え、団結力が強くなったのが何よりもよかったと思います。

(授業担当 森宏樹先生、岩佐和典先生)



研究紹介

学生インタビュー

1年生 藤田麻帆

山田美穂先生は、フラダンスを通じた心理的援助の研究と実践を行っています。先生自身が、仕事で疲れてストレスが溜まっているとき、趣味としてフラダンスを始めて、言葉を使わなくてもフラダンスで癒やされていることに気づき、研究を始めたそうです。7月、イタリアミラノ市で行われたヨーロッパ心理学会で「どうして日本人女性は古典フラに癒やされるのか」というテーマについて発表しました。様々な国の研究者と話すことで、たくさんの刺激を受けたそうです。



ヨーロッパ心理学会 (2015, 7・イタリア・ミラノ市) で発表する山田美穂先生

Tea time

Trust Each other And Take Information on Mutual Enrichment!

新入生研修旅行報告

(2015/04/17-18) (於 京都市内)

新入生研修旅行に参加して
1年 西山 佳花

1日目は伏見稲荷大社、寺田屋・妙心寺に行きました。妙心寺では座禅を組み、貴重な体験ができました。夜のレクリエーションでは他己紹介を行い、学科全体の仲を深めることができました。2日目はクラス毎に計画を立て京都市内を観光しました。

研修旅行によって学科のみんなと交流でき、親睦をはかることができました。



学科長より

教育心理学科長 堤 幸一

あなたは、自分が大学へ入学してきた目的を明確に自覚できますか。4年間は、「なんとなく」という思考停止状態で、なりゆきに身を任せてしまうと、あっという間に過ぎ去り、何も残らないこともあるのです。

もしも入学目的自体が「なんとなく」だったという人は、何のために生きるのか、本気で考えぬいて、「なんとなく」状態を抜け出してください。

皆さんの人生にとって、この大学時代が真に意味を持つことを期待しています。



編集後記

今年も、教育心理学科 学科報「teatime」の発行を予定通り実施することができました。記事作成・写真撮影などに関わってくださった皆さん、お忙しい中インタビューを受けて下さった先生方、ご協力ありがとうございました。教育心理学科の1年間の様子が伝わると幸いです。 担当S

ありがとう!



平成27年度 教育心理学科

行事報告

- 4月1日 入学式
4月17~18日 研修旅行(京都)
5月9日 新入生歓迎会
5月~6月 前期実習(養護実習・特別支援教育実習・教育実習(保健))
6月6日 学力向上模試/キャリア講演会
6月21日 オープンキャンパス
6月29日 教育実習(保健)報告会(前期)
7月1日 特別支援教育実習報告会(前期)
7月18~19日 オープンキャンパス
7月29日 養護実習報告会(前期)
8月7日 就実大学教育心理学会講演会
8月8日 球技大会
8月23日 オープンキャンパス
10月~11月 後期実習(養護実習・特別支援教育実習・教育実習(保健)・教育実習(基礎免許))
10月8日 教育実習(保健)報告会(後期1)
10月24~25日 なでしこ祭/学科企画(ハートカフェ、キッズワンダーランド)
10月28日 養護実習報告会(後期)
11月4日 教員採用試験報告会(養護)
11月25日 学力向上模試
12月4日 教員採用試験報告会(特別支援)
12月10日 教育実習(保健)報告会(後期2)
12月18日 特別支援教育実習報告会(後期)
2月10日 卒論報告会/球技大会
2月~3月 看護学臨床実習
3月12日 オープンキャンパス

新任の先生にインタビューしました!

一年 西尾佳奈子

石原みちる先生は今年の4月に教育心理学科に着任されました。趣味は自然に触れること。学生からは「やさしく親しみやすい」と人気の先生です。臨床心理学を専門分野とされており、スクールカウンセラーによる教師へのコンサルテーションを研究されています。

先生は、これまで小学校や中学校で17年間スクールカウンセラーを続けてこられたそうです。その経験の中から、学校における様々な出来事をより深く見つめ直したいと考えられたことが、研究に関わるきっかけとなったそうです。

石原先生よりひと言

今年の4月から、教育心理学科に来ましたが、教育心理学科の学生の皆さんの前向きな姿勢が素晴らしいと思っています。ボランティアやいろいろな活動の提案にすぐ反応してくれ、その経験を学習内容と結びつけて学ぶ姿は、とても頼もしいと感じています。



石原みちる先生







まかせなさい



## 新歓行事報告 (2015/05/07)

2年生有志が中心となって、教育心理学科新入生歓迎会が開催されました。「1年生に早く本学や本学科に慣れてもらい、楽しい大学生活を送ってもらいたい」という2年生の気持ちから毎年続いている行事です。

2年生 三島明日香

今年の新入生歓迎会では、伝言ゲームとビンゴゲームを行いました。ゲームでは、皆が楽しめるような問題を作るのが難しかったのですが、グループそれぞれ個性あふれる回答がたくさん出て、思いがけず良い時間を過ごせました。今回役員として参加してみて、当日までの準備や運営はとても大変でしたが、1・2年生の皆が喜んでいる顔を見ることができ、頑張ったなあ達成感が得られました。反省する点も多くありましたので、次回に活かしていきたいと思います。



## 球技大会 (2015/08/08)

1年 森下 智波

8月8日に教育心理学科球技大会を開催しました。球技大会では、1年生と2年生の混合チームを編成して、チーム対抗でバレーボールを行いました。チームで声かけやアドバイスをすることで、あまり経験の無い人も楽しくプレイに参加できました。ゲーム中も終始笑顔で、全てのチームが本気で優勝を目指しました。それぞれのチームに団結力があり、負けたときの悔しさや勝ったときの喜びは大きいものでした。また、普段は関わることの少ない先輩達とも接することができました。とてもいい球技大会でした。



2015 (2015/10/24-10/25)

# なでしこ祭

学科企画として、今年もキッズワンダーランドと就実大学教育心理学会(就心会)ハートカフェをオープンしました。それぞれ多くの参加者がありました。

ハートカフェ  
S館1F Sコモンズ



卒業生キャリア報告会が行われました。先輩方のキラキラしている姿がとても印象的でした。

教育心理学科の1年生を中心に、子どもたちの遊び場を段ボールで作りました(〇〇)

とても楽しそうな雰囲気です☆



親子フラです♪  
ハワイに行ったような気分になりました♪♪



キッズワンダーランド  
体育館2Fアリーナ

さあ、なにをして遊ぼうかな～



今年は、就心会主催のハートカフェを新校舎のS館で行いました! 展示物や発表に子どもから大人までたくさんの方々に楽しんでいただきました

ゼミでの研究や  
コラージュを展示しました☆



素敵な写真がいっぱい!!!!





# いろんな実習大特集



## 養護実習

(2015/06-2015/07) 3年 中島絵美

養護実習を通して、現場での養護教諭の大変さや責任の重さ、やりがいや喜びなど様々なことを感じ学ぶことができました。その中でも他の教職員が養護教諭に求めていることに、専門職としての医学的知識が大きくあると感じました。教育心理学科出身だから医学的知識が弱い、学ぶ機会が少なかったというのは現場に出たとき何の言い訳にもなりません。自信を持って応急処置ができるように、知識と経験を積んでいくことが今後最も大きい課題であると感じ、努力していきたいと思いました。



## 特別支援教育実習

(2015/06) 3年 亀山桃佳

6月1日から2週間、健康の森学園支援学校で特別支援教育実習をさせていただきました。私は小学部を担当しました。子どもが明るい笑顔で迎えてくれたり、研究授業に楽しく参加したりする姿を見て、自分も実習を楽しむことができました。印象深かったのは、先生方が児童のことを楽しそうに話していたり、授業の準備を一生懸命されたりするところでした。児童のことを一番に考えている姿が素晴らしいと感じました。児童との関わり方や距離感は大学の講義だけでは学ぶことはできません。どんな声かけをしたらよいか、どんな教材を使うと児童は興味を持ってくれるかは実際に教師の立場になって考えてみないとわからないことです。この貴重な経験を今後のボランティアや来年の基礎免許の教育実習で生かしていきたいと思っています。



## 看護学臨床実習

(2015/02-2015/03) 4年 四方聖良

私は岡村一心堂病院で看護学臨床実習をさせていただきました。実習の内容としては、病院内の見学や医療従事者の方からお話をきくことや薬の梱包、インスリン注射の実習等を行いました。その中で、病院ならではの専門的な対応や機器、各部署の連携を実際に見ることができました。また、患者様への声かけや院内の感染症対策から、学校でどのような取り組みができるか置き換えて実習することができました。この専門的な学びを大切にしたいです。



## 教育実習(基礎免許)

4年 森田愛美

私は、四週間の基礎免許の教育実習で子どもとの接し方の難しさと、教師という仕事のやりがいを知ることができました。子どもと関わる中では、前日、うまくいったことでも、翌日同じことをするとうまくいかないことを経験しました。子どもとの関わり方には、絶対こうしたら良いという正解がないという難しさを感じました。教育実習中に子どもの良いところをたくさん見ることのできたことも素晴らしい経験でした。その一方で、悲しいことやいけないことの指導も経験しました。子どもと向き合い、なぜいけないのか考え、伝え続けたことが本当に良い経験だったと思います。これからの生活の中でも、この実習で学んだことを忘れずに、子どもの立場に立ちながら、柔軟に子どもたちと関わる力を伸ばしていきたいと思っています。



## 教育実習(保健)

(2015/06-2015/07) 4年 國弘明日香

私は母校の中学校で5月末から3週間教育実習をさせていただきました。実習中は、自分の課題ばかりが目につく毎日でした。しかし実習最終日、指導担当をしてくださった先生から「先生の、日々学ぼうとする姿勢を生徒もしっかりみていましたよ。」という言葉いただきました。「学ぶ姿勢」の大切さ、そして教職の魅力が強くなった3週間でした。たくさんの学び場をいただいたことに感謝しています。今後も、学び続ける姿勢を大切にしていきたいです。



## 介護等体験

(2015/07-2015/10) 3年 片山裕梨

7月に幸輝園デイサービスセンター(通所型 老人福祉施設)で5日間、10月に岡山県立早島支援学校で2日間の介護等体験をさせていただきました。デイサービスセンターでの実習は初めてだったので全てが新鮮で、職員さんが些細なことでも情報を共有し、連携されている姿が印象的でした。利用者さんともたくさんお話しさせていただき、とても良い経験になりました。早島支援学校では肢体不自由部門の小学部で実習をさせていただきました。先生方が児童の実態をしっかり把握し、授業や日常的な場面で一人一人に適した支援をされていました。5日間と2日間の体験はそれぞれに学ぶことがあり非常に貴重な体験になりました。体験から学んだことを今後活かしていきたいです。

### 学科で取得できる教員免許別の実習スケジュール

養護教諭 一種免許状	養護実習(3年生 5月~7月 または 9月~10月) 小、中学校で4週間(平成28年度からは3週間)、養護教諭の実習をします。実習先は母校が中心です。保健室での対応だけでなく、配当学級で、児童生徒と関わることもあります。保健指導も行います。救急措置の方法の確認や保健指導の準備をしっかり行くことが大切です。	看護学臨床実習(3年生 2月~3月) 看護学臨床実習は、養護教諭に必要な看護能力を身につけるための実習です。4~5人にわかれて近隣の病院で2週間、見学や実習をします。参加するためには、予防接種(インフルエンザ)が必要です。	
教諭(保健) 中学校・高等学校 一種免許状	教育実習(4年生 6月 または 9月) 基本的には中学校で3週間、教諭(保健)の教育実習をします。実習先は母校が中心です。ホームルームの指導や授業を行ったり、教室で生徒と過ごしたりします。学校生活全体をよく理解することができるだけでなく、保健室や特別支援学級で生徒と関わる場合もあります。		
教諭 特別支援学校 一種免許状	特別支援教育実習(3年生 5月~7月 または 11月) 近隣の特別支援学校、または実家近くの特別支援学校で2週間の特別支援教育実習をします。行き帰りはスーツですが、学校ではほとんどの時間ジャージで過ごします。エプロンや長靴などが必要な場合もあります。児童生徒と自分から積極的に関わっていくことが大切です。授業については、実習までに授業の題材を考えておく方が良いでしょう。	教育実習(基礎免許)(4年生10月~11月) 基礎免許取得のための教育実習です。行き先は母校が中心です。4週間の教育実習をします。授業をすること以外に、朝の会なども任せられることがあります。子どもたちの興味を引けるようなネタを用意しておくことが良いです。	介護等体験(3年生~4年生) 特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間の実習をします。行く時期や施設については各自の希望に基づいて判断されます。

\*麻疹・風疹・流行性耳下腺炎・水痘・B型肝炎の抗体検査は、どの教員免許を取得する場合も必要です。



# 学業奨励賞2015

今年度、学業奨励賞として表彰された皆さんです。おめでとうございます。

今後、学修に一層励むことを期待しています。

おめでとう!



- 4年生 和木瞳 國弘明日香 馬本佐有里
- 3年生 野口智史 雲井聡子 片山裕梨
- 2年生 野田千恵 岩本瑞希 磯本沙耶



4年生



3年生



2年生

2年 鈴木愛優 曾田佳奈子

## ゼミ紹介

下山ゼミ (担当 下山真衣先生)



下山先生から一言お願いします

個性豊かで優しい学生達ばかり集まっています。特支、心理と様々な分野から人が集まっているのでいろんな見方から学びを深めていきたいと思えます。

Q1. ゼミでは何をしているのですか

今は論文の読み方を学んでいます。今もこれからも困ることがあったらお互い助け合っていこうという姿勢を大事に活動しています。

Q2. なぜ、下山ゼミを希望したのですか

心理学のことや障害のことについて興味がありました。そのなかでも先生のゼミは雰囲気を楽しそうだし特支、心理と様々な面からいろんなことが学べると思っています。

岩佐ゼミ (担当 岩佐和典先生) 2年 永井佳奈恵 津田 綾奈

岩佐ゼミでは、3年生が「自分の甘さ」についての共同研究の計画を立てています。いろんな意見を持ち寄りディスカッションして研究テーマを決めました。ここでは専門のカウンセラーを目指す人だけでなく、様々な夢を持った人が集い、研究に取り組んでいます。



鈴木ゼミ (担当 鈴木 薫先生) 2年 永井佳奈恵 津田 綾奈

鈴木ゼミは、みなさんの仲が良く、楽しく取材させていただくことができました。講師を招いてお話を聞いたり、自主的に集まって勉強したりしているそうです。取材時は、4年生が教採に向けての意見交換や悩み相談をしていました。



# 就活体験記

今年度卒業する教育心理学科2期生の就活体験記です。大学で学んだことを活かして、それぞれ社会での活躍を期待しています。

## 一般企業就職

一般企業就職は、自分が希望する就職ができるよう、友だちやキャリアセンター、時には先生と対策をしてきました。就職活動の中で自分の適性や将来についてしっかり考えることができました。

横山寛恵 介護系

就職活動に関する基礎知識は、3年生から始まるキャリアガイダンスで得られます。しかし、一般就職に関する詳しい情報は、同学科で就職活動をする仲間が少ないこともあり、合同説明会や単独会社説明会への参加、キャリアセンターや就活サイトの利用等で、情報を収集する工夫をしました。

面接では、初めのうちは緊張することが多かったですが、しかし、何度も面接を重ねていくうちに、だんだんと慣れてきて、自然に自分をアピールできるようになりました。

書類の書き方や筆記試験の勉強、面接練習等は大切です。しかし、自分がどのような仕事をしたいか自己理解を深め、就きたい仕事にはどのような企業があるのか早めに調べておくことが一番大切だと身を持って感じました。



小川詩織 インストラクター

私が就職活動で大切にしてきたことは、自分に正直でいることです。私は業種職種を問わず、企業理念と一緒に働く人の人柄について重点を置き就職活動を行っていました。実際に働いている方とお会いするために、単独会社説明会にたくさん参加しました。説明会では、業種職種を定めた方がいいなどのアドバイスをいただき、今まで知らなかった職業の情報をたくさん得ることができました。自分に正直な気持ちを持ちながら就職活動を進めると、理想の企業と出会い、内定をいただくことが出来ました。自分らしく就職活動を行ったからこそ、今の企業に辿り着けたと思います。支えてくれた家族や先生、仲間への感謝を忘れず、これからも自分らしく頑張ります。



田中志歩 アミューズメント系

私が就職活動で大切にしていたことは、「わからないことをそのままにしない」ことです。逐一質問するのはとても大変ですが、自分のやりたいことを掘り下げ、業種研究のために質問して知識をつけていくことは必ず力になります。今回はそんな力を評価していただき、内定に至りました。

在校生の皆さん、キャリアセンターを早くから利用し、キャリアセンターの先生方をしっかり頼ってください!

面接やGWは練習がとて大切ですが、一人で活動するのではなく、いろいろなバックアップ資源を活用しながら、目標に向かって頑張ってください。



## 教員採用試験

教員採用試験は、受験校種に関係なく、みんなで対策を行って来ました。どんな情報も、みんなで共有し、時には先生方からもご指導をいただきながら、一緒に頑張ってきた時間は、とても有意義でした。

今村咲子 養護教諭

1年前に先輩方の教員採用試験合格報告会に参加しました。そこでの先輩方の姿を見てとてもかっこよく思い、希望を新たにしました。採用試験にぜひ合格すると決めてからの勉強は、苦しいと思うこともありましたが、しかし、一緒に頑張る仲間や先生方に支えられたおかげで合格することができました。

教員を目指している後輩の皆さん、みんなが支えてくださっていることに、感謝の気持ちをもって勉強に取り組んでください。採用試験の後、「自分は一杯やりきった」と思えるよう、一杯がんばってください。



宇野 薫 特別支援学校教諭

一番努力したのは、毎日コツコツ勉強を続けることです。採用試験の勉強は、見えないゴールに向かって毎日走り続けるような体験でした。はっきりとした先が見えないため、不安もたくさんありました。しかし、友だちといっしょに勉強したから、私は頑張ることができたのだと思います。みんなの頑張る姿を、励みにして私もしっかりとがんばりました。やった分だけ結果は必ずついてきます!

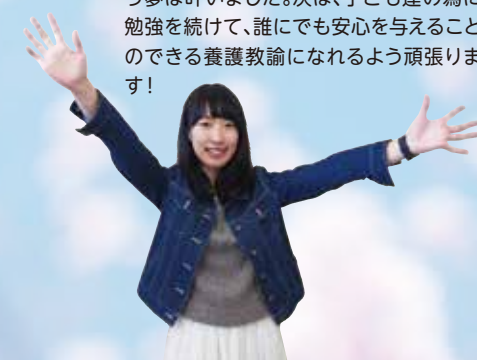
家族やご指導いただいた先生方、そして一緒に頑張ってきた友だちに感謝して、4月から特別支援学校教諭として頑張ります。



澁谷光季 養護教諭

「必死にがんばる!」それしかないと思ってがんばりました。苦しい時期もありましたが、家族や友人達に支えられてやりきることが出来たと思います。

試験を通して、学科や大学の枠を越えて、同じ夢を持って頑張る友達も増えました。どんな先生になりたいのか、自分に何が出来るのか具体的に考えるきっかけにもなりました。養護教諭になるために採用試験に合格するという夢は叶いました。次は、子ども達の為に勉強を続けて、誰にでも安心を与えることのできる養護教諭になれるよう頑張ります!



## 平成27年度就職状況総括

(一般) 各自、就活に取り組んできましたが、結果が出る時期がまちまちで、早く決まった人もいれば、最後までがんばった人もいました。ガイダンス参加、就職登録、内定報告など、キャリアセンターをフル活用することが望む結果につながったように感じました。

卒業生の皆さんの、社会での活躍を期待しています。 山田美穂先生

(教員採用試験) 本年度は、特別支援学校教諭3名、養護教諭14名(のべ16名)が合格しました。夏休みにはお盆休みも返上し、面接練習や模擬場面指導・模擬授業など、採用試験対策よくがんばりました。合格された皆さん、おめでとうございます。活躍を期待しています。

応援指導に来てくれた卒業生の皆さん、日々ご指導くださった学科内外の先生方ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。 鈴木薫先生

### 教育心理学科 教員採用試験 今年度卒業予定者の最終試験合格実績

養護教諭 岡山県7名 岡山市2名 岐阜県1名 島根県3名 山口県1名 高知県2名

特別支援学校 岡山県2名 広島県1名